

静岡

富士市新環境クリーンセンター 循環啓発棟

富士市のごみ処理施設である「富士市新環境クリーンセンター」のうち、敷地の南段に位置している「循環啓発棟」は、楽しみながら3R[※]や環境について学べるとともに、ごみの焼却により発生する熱エネルギーを有効活用した温浴を体験できる施設として、令和2年10月に開館しました。

循環啓発棟は地上1階建の建物で、施設の中央にあるエントランスを挟んで、余熱利用体験施設「ふじかぐやの湯」と、修理再生施設「ふじさんエコトピア」の2つの施設で構成されています。

「ふじかぐやの湯」は、浴室、大広間、レストラン、個室、休憩コーナー等を備えており、有料での利用となります。浴室では、あつ湯・ぬる湯、ジェットバス、露天風呂、檜風呂、サウナ等の様々なお風呂を、レストランでは地場産品を使った食事を楽しむことができます。

「ふじさんエコトピア」は、3Rや環境に関する様々な情報を発信している展示コーナーのほか、ごみとして持ち込まれた家具の修理再生を行う修理工房、大型スクリーンを備えた展示室、各種講座を実施可能な修理再生室等を備えており、各部屋の貸出しを除けば、無料で利用することができます。

また、屋外には富士市の森林や水辺に見られる自然環境を観察できる「森林環境創造ゾーン」や、遊具やあずまやを備え、地域の憩いの場となっている「屋外啓発ゾーン」があります。

富士市では、循環啓発棟における活動の目的を「環境

に関心を持ち実践する市民の育成」としており、施設を中心として多彩な環境学習・環境啓発を、市民とのパートナーシップで推進するにあたり、その運営については指定管理者制度を活用しています。

指定管理者は、新環境クリーンセンター建設工事の際に、循環啓発棟の企画を担う協力企業として参画しており、施設の設計段階から市民・市民団体の皆様との意見交換に継続して参加してきたことで、開館当初から市民団体との共催による各種講座を開催しています。

また、「ふじさんエコトピア」では、ごみ処理施設の工場見学案内も行っています。ごみ処理の工程に沿って、実際の迫力ある設備を見ることができるだけだけでなく、工場棟5階の展望デッキからは、富士山から駿河湾までの景観を一望できるなど、見学者を楽しませるための工夫を凝らした見学ルートとなっています。

循環啓発棟では、市民の皆様との協働による様々な活動を展開していくことで、「SDGs未来都市」に選定された富士市が目指す「富士山とともに輝く未来を拓くまちふじ」の実現に貢献すべく取り組みを進めています。

皆様も循環啓発棟にお越しいただき、環境について学び、体験されてはいかがでしょうか。

注 3Rとは、Reduce:減らす、Reuse:繰り返し使う、Recycle:再資源化する、の3つのRの総称

※ 現在は、新型コロナウイルス感染症対策として、一部施設の機能制限を行っているほか、今後も感染拡大の状況に応じて、講座等の延期や一部施設の利用休止を行う場合がありますので、事前にウェブサイト等でご確認願います。



新環境クリーンセンター全景
手前が循環啓発棟



さまざまな情報の交換ができる
ツリー型掲示板:エコツリー



修理再生室での体験講座
(廃油での石鹸作り)の様子

■富士市新環境クリーンセンター <http://fuji-clean-center.com/> ■ふじさんエコトピア・ふじかぐやの湯 <https://sinkankyocleancenter.com/>

〒417-0801 静岡県富士市大淵676 TEL:0545-30-6166(ふじさんエコトピア) 0545-30-6167(ふじかぐやの湯)